

## ネットワークシステムで運送を効率化する中小運送事業者のための取組

日本ローカルネットワークシステム協同組合連合会(本部・大阪府大阪市)は、1,600超の中小運送事業者が所属する122の協同組合で構成される全国規模の連合組織である。

1990年以降の運送区域等の規制緩和により、競争が厳しくなることが懸念されたことを背景に、大阪府、兵庫県の運送事業者により、1991年に設立された。

同会は、全国の中小運送事業者が、仕事を融通し合い、運送を効率化する求車求荷システムを運営している。顧客から問い合わせがあった仕事に対応するため、引き受ける他社のトラックを求める(求車)荷物の情報、復路で運ぶ荷物が少ないなどによって、荷物を求める(求荷)トラックの情報リアルタイムで表示され、中小運送事業者は、このシステムの利用により、空荷トラックを減らすことが可能となった。

同会では、運送事業者間の連携を円滑にするための取組も行っている。仕事の融通のためには、事業者間の信頼関係の構築が必要不可欠であり、研修や交流会での情報交換等の機会を設けている。

荷物積み込みの作業風景

